

中部日本高等学校演劇連盟 愛知県支部

会計規則（案）

- 第1条（総則） 中部日本高等学校演劇連盟規約 第10条により会計に関し必要な事項を定める。
- 第2条（目的） 本連盟の資産、負債の増減及びその移動原因となる一切の事実、は、整然かつ明瞭に整理記録されなければならない。
- 第3条（責任範囲） 支部長は本連盟の会計につき責任を負う。
- 第4条（会計期間） 本連盟の会計年度は毎年4月1日から翌年3月31日までとする。
- 第5条（予算） 本連盟の経理は春季顧問総会で議決された予算に基づいて行わなければならない。
- 第6条（会計担当） 本連盟の会計事務を処理するため、支部長は会計担当を任命する。
- 第7条（会計担当の業務） 会計担当の業務執行は県支部承認のもとに行うこととし、業務遂行上必要な経費の支出を行うことができ、現金の出納及び帳簿その他の証拠書類の記録・整理・保存を整然かつ明瞭に行うものとする。
- 第8条（帳簿） 本会に次の帳簿を備える。
1. 予算書・決算書 2. 預金出納簿（預金通帳） 3. 現金出納簿
4. 支出伺い 5. 収入金調書 6. 小口現金出納帳
- 第9条（納入） 会計担当は納入があった際、現金出納簿にその月日および必要事項を記入し、収納した現金を指定された金融機関に預入しなければならない。
- 第10条（預金通帳） 預金通帳は全て支部長名義とし、使用する印鑑は全て本連盟所定の印鑑を使用する。
- 第11条（記帳） 会計担当は、支払いにあたって請求書に基づき、通帳記入を行ったうえで現金出納簿にその月日および必要事項を記入し、受領者が正当な債権者であることを確認しなければならない。
- 第12条（会計監査） 会計監査は、運営委員会から加盟9地区の地区長に委託する。
- 第13条（監査の実施） 本会計は年1回以上会計監査を受けなければならない。ただし会計監査の求めがあった場合は随時監査を受けるものとする。
- 第14条（監査報告） 春季顧問総会で会計監査を行い、監査報告を行うものとする。
- 第15条（保存期間） 各種帳簿の保存期間は5年とする。

附 則 本規則は令和7年6月1日から施行する。